

神にしたがって牧養する

聖書：ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28. I ペテロ 5:2, 4. エペソ 4:16

愛の中での牧養

- ヨハネ 21:15 彼らが朝食を済ませた時、イエスはシモン・ペテロに言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはこれら以上にわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。 **わたしがあなたを愛している**ことは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「**わたしの小羊を養いなさい**」。
- ヨハネ 21:16 イエスはまた二度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。 **わたしがあなたを愛している**ことは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「**わたしの羊を牧養しなさい**」。
- ヨハネ 21:17 イエスは三度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロはイエスが三度目に自分に、「あなたはわたしを愛するか?」と言われたので、悲しんだ。そして彼はイエスに言った、「主よ、あなたはすべての事をご存じです。 **わたしがあなたを愛している**ことは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「**わたしの羊を養いなさい**」。

使徒 20:28 あなたがた自身と群れ全体に気をつけなさい。聖霊は彼らの間に、あなたがたを監督として立てられ、神がご自身の血を通して獲得された神の召会を牧養させるのです。

神にしたがった牧養

- I ペテ 5:2 あなたがたの間の神の群れを **牧養**しなさい。強いられてではなく、自ら進んで、**神にしたがって**監督し、卑しい手段で利得を求めることによってではなく、熱心に監督しなさい。
- I ペテ 5:4 そうすれば、牧者の長が現れる時、あなたがたは、しばむことのない栄光の冠を受けます。
- エペソ 4:16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わされ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

相互の牧養

- I コリ 12:23 そしてわたしたちは、ほかより **尊くない**と思う体の肢体に、さらに豊かな尊さを着せませう。こうして、わたしたちの **美しくない**肢体は、さらに豊かな美しさを持つようになります。
- I コリ 12:24 ところが、わたしたちの美しい肢体には、その必要はありません。神は **欠けている肢体に**さらに豊かな尊さを与えて、**体を調和させられました**。

神にしたがって牧養する			
I	今日の主の回復には、牧養するという緊急の必要があります（必要）		
II	牧養することは、すべてを含む優しい顧みを羊の群れになすことです（意義）		
III	キリストは良い牧者、大牧者、牧者の長、わたしたちの魂の牧者です（模範）		
IV	神にしたがって牧養する必要（資格）	A	神と一となり、神で構成されている
		B	神を生きている
		C	神を表現している
		D	神を代行している
		E	神を供給している
V	ペテロは長老たちに、神にしたがって神の群れを牧養するように命じました（命令）		
VI	相互の牧養 キリストのからだを建造する牧養（目標）	A-D	相互の牧養
		E	キリストのからだを建造する牧養

(朝ごとの食物)第6週		神にしたがって牧養する	
日	段落、流れ	主題	要点
1	牧養の 意義と模範	牧養の意義とキリストの牧養の模範	牧養の必要と意義 キリストは良い牧者です
2		キリストは大牧者、魂の牧者、監督です	キリストは大牧者です キリストは魂の牧者、監督です
3	神にしたがった牧養 資格 命令	神にしたがった牧養に必要な資格	神と一となり、神で構成されている 神を人に供給している
4		ペテロは長老たちに、神にしたがって牧養するように命じた	神の性質、願い、方法、栄光にしたがって わたしたちの好み、関心、目的、個性にしたがってではなく
5	相互の牧養 建造する牧養	牧養の生活を建て上げ、人を牧養することを学ぶ	牧養の生活を建て上げる 人を牧養することを学ぶ
6		キリストのからだを建造する牧養は相互の牧養です	相互の牧養 キリストのからだを建造する牧養

結びの言葉 牧養の生活を建て上げ、人を牧養することを学ぶ
愛の中の牧養
神にしたがった牧養
相互の牧養

メッセージ 6

神にしたがって牧養する

聖書：ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28. I ペテロ 5:2, 4. エペソ 4:16

牧養の必要

I. 今日の主の回復には、牧養するという緊急の必要があります。

牧養の意義

II. 牧養することは、すべてを含む優しい顧みを羊の群れになすことです——ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28:

A. 牧養は、羊のすべての必要を顧みることを指しています。

B. すべての羊は十分な備えを得て、良い世話を受ける必要があります。

牧養の模範

III. キリストは良い牧者、大牧者、牧者の長、わたしたちの魂の牧者です——ヨハネ 10:9-17. ヘブル 13:20-21. I ペテロ 5:4. 2:25:

ヨハネ 10:9 わたしは門である。だれでもわたしを通して入る者は救われ、また入ったり出たりして、牧場を見いだす。

ヨハネ 10:10 盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかならない。わたしが来たのは、羊が命を得、しかも豊かに得るためである。

ヨハネ 10:11 わたしは良い牧者である。良い牧者は羊のために自分の命を捨てる。

ヨハネ 10:12 雇われていて、牧者ではなく、羊が自分のものではない者は、おおかみが来るのを見ると、羊を置き去りにして逃げ去る。おおかみは羊を奪い、また追い散らす。

ヨハネ 10:13 彼が逃げ去るのは、彼が雇われた者であって、羊のことを顧みないからである。

ヨハネ 10:14 わたしは良い牧者である。わたしはわたしのものを知っており、わたしのものはわたしを知っている。

ヨハネ 10:15 それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同じである。そし

て、わたしは羊のために自分の命を捨てる。

ヨハネ 10:16 またわたしには、この囲いのものではない他の羊もいる。わたしは彼らをも導かなければならない。彼らはわたしの声を聞く。こうして一つの群れ、ひとりの牧者となる。

ヨハネ 10:17 父がわたしを愛してくださるのは、わたしが自分の命を捨てるからである。命を捨てるのは、それを再び得るためである。

ヘブル 13:20 平安の神、すなわち、永遠の契約の血による羊の**大牧者**であるわたしたちの主イエスを死人の中から引き上げた方が、

ヘブル 13:21 ご自身の目に喜ばれることを、イエス・キリストを通してわたしたちの中で行ない、みこころを行なうために、あらゆる良いわざをもって、あなたがたを成就してくださいますように。その方に、栄光が永遠にわたってありますように。アーメン。

I ペテ 5:4 そうすれば、**牧者の長**が現れる時、あなたがたは、しばむことのない栄光の冠を受けます。

I ペテ 2:25 あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、あなたがたの**魂の牧者**また監督者に立ち返ったのです。

*良い牧者

A. 主イエスが**良い牧者**として来たのは、わたしたちが命を得、しかも豊かに得るためです——

ヨハネ 10:10-11:

ヨハネ 10:10 盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにほかならない。わたしが来たのは、羊が命を得、しかも豊かに得るためである。

ヨハネ 10:11 わたしは良い牧者である。良い牧者は羊のために自分の命を捨てる。

1. 彼は、ご自身の魂の命、すなわち人の命を捨て、ご自身の羊のために贖いを完成しました。それは彼らが彼の「ゾーエ」の命、すなわち彼の**神聖な命にあずかるため**です——11, 15, 17 節。

ヨハネ 10:11 わたしは良い牧者である。良い牧者は羊のために自分の命を捨てる。

ヨハネ 10:15 それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同じである。そして、わたしは羊のために自分の命を捨てる。

ヨハネ 10:17 父がわたしを愛してくださるのは、わたしが自分の命を捨てるからである。命を捨てるのは、それを再び得るためである。

2. 彼はご自身の羊を囲いから連れ出して、牧場、すなわち養う場所としてのご自身の中へと導きます。そこにおいて彼らは自由に彼を食べ、彼によって養われます——9 節。

ヨハネ 10:9 わたしは門である。だれでもわたしを通して入る者は救われ、また入ったり出たりして、牧場を見いだす。

3. 主はユダヤ人信者と異邦人信者たちをご自身の**牧養の下で、一つの群れ(召会、キリストのからだ)へと形成しました**——16 節。

ヨハネ 10:16 またわたしには、この囲いのものではない他の羊もいる。わたしは彼らをも導かなければならない。彼らはわたしの声を聞く。こうして一つの群れ、ひとりの牧者となる。

*羊の大牧者

B. 神は「永遠の契約の血による**羊の大牧者**であるわたしたちの主イエス」を死人の中から復活させました——ヘブル 13:20:

ヘブル 13:20 平安の神、すなわち、永遠の契約の血による羊の大牧者であるわたしたちの主イエスを死人の中から引き上げた方が、

1. 永遠の契約は、牧養することによって新エルサレムを究極的に完成することです。
2. 永遠の契約は新しい遺言の契約であって、群れ、すなわち召会を得るためであり、その結果は、キリストのからだであり、新エルサレムにおいて究極的に完成します。

*牧者の長

C. キリストは**牧者の長**として、諸召会の長老を通してご自身の羊の群れを牧養します——I ペテロ 5:4:

I ペテ 5:4 そうすれば、牧者の長が現れる時、あなたがたは、しばむことのない栄光の冠を受けます。

1. 長老が牧養することがなければ、召会は建造されることができません。
2. 長老が牧養することは、キリストが彼らを通して牧養することであるべきです。

*魂の牧者

D. 霊なるキリストはわたしたちの魂の牧者として、わたしたちの内側の状態を監督し、わたしたちの内なる存在の状況を顧みます——Ⅰペテロ 2:25:

Ⅰペテ 2:25 あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、あなたがたの魂の牧者また監督者に立ち返ったのです。

1. 彼は、わたしたちの魂の益を顧みることによって、またわたしたちの内なる存在の状態を監督することによって、わたしたちを牧養します。
2. わたしたちの魂はとても複雑なので、わたしたちの霊の中の命を与える霊であるキリストが、わたしたちの魂の中でわたしたちを牧養することと、またわたしたちの思い、感情、意志と、わたしたちの問題、必要、傷を顧みることとを、わたしたちは必要とします。

牧養するための資格

IV. わたしたちは神にしたがって牧養するために、神と一になり、神で構成され、神を生き、神を表現し、神を代行し、神を供給する必要があります:

***神と一になり、神で構成されている**

A. 神にしたがって牧養することは、わたしたちが神と一となることと、神で構成されることを必要とします——ヨハネ 14:20. Ⅰコリント 6:17. エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:10-11:

ヨハネ 14:20 その日には、わたしがわたしの父の中におり、あなたがたがわたしの中におり、わたしがあなたがたの中にいることを、あなたがたは知るであろう。

Ⅰコリ 6:17 しかし、主に結合される者は、主と一つ霊になります。

エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、

コロ 3:10 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。

コロ 3:11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

***神を生き、**

B. 神を生きている人だけが、神にしたがって牧養することができます——ピリピ 1:21 前半:

ピリピ 1:21 なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。

***神を表現し**

C. 神の永遠の定められた御旨は、ご自身を命としてわたしたちの中へと造り込んで、わたしたちに彼を表現させることです——創 1:26. エペソ 1:11. 3:11. Ⅱテモテ 1:9。

創 1:26 それから、神は言われた、「われわれのかたちに、われわれの姿にしたがって、人を造ろう。そして彼らに、海の魚と空の鳥と家畜と全地と地を這うすべての這うものを治めさせよう」。

エペソ 1:11 その方の中で、わたしたちも嗣業として定められ、みこころの熟慮にしたがってすべての事柄を行なう方の定められた御旨により、あらかじめ定められていたのです。

エペソ 3:11 神がわたしたちの主キリスト・イエスの中で立てられた、永遠の定められた御旨にしたがっているものです。

Ⅱテモ 1:9 神はわたしたちを救い、聖なる召しをもって召してくださいました。それはわたしたちのわがによるのではなく、彼ご自身の定められた御旨と恵みによります。キリスト・イエスの中で、もろもろの時代の前にわたしたちに与えられていたこの恵みは、

***神を代行し、**

D. わたしたちは神にしたがって牧養する人たちとして、神を代行し、代理の神として機能する必要があります——Ⅱコリント 1:3-4, 12, 15-16. 2:10. 10:11. 11:2。

Ⅱコリ 1:3 ほむべきかな、わたしたちの主イエス・キリストの神また父、慈しみの父、すべての慰めの神。

Ⅱコリ 1:4 この方は、わたしたちのすべての患難の中で、わたしたちを慰めてくださいます。それは、わたしたち自身が、神によって慰められているその慰めを通して、あらゆる患難の中にいる人たちを、慰めることができるためです。

Ⅱコリ 1:12 わたしたちの誇りとするのは次のことです。それは、わたしたちの良心の証しするところです。すなわち、わたしたちはこの世にあって、神の純粋さと誠実の中で、

肉の知恵においてではなく、神の恵みの中で振る舞いました。そして、あなたがたに対しては、ますますそのように振る舞いました。

- Ⅱ コリ 1:15 そこで、この確信の下に、わたしはあなたがたに第二の恵みを得させようとして、以前からあなたがたの所へ行くつもりでした。
- Ⅱ コリ 1:16 それから、あなたがたの所を経てマケドニアへ行き、さらにマケドニアからあなたがたの所へ戻り、そしてあなたがたに送られて、ユダヤへ向かおうとしました。
- Ⅱ コリ 2:10 しかし、何かの事でああなたがたが赦す人を、わたしも赦します。なぜなら、もしわたしが何かを赦したとしたら、わたしの赦したことは、あなたがたのためにキリストの御前で赦したからです。
- Ⅱ コリ 10:11 そのような人は、よくよくこのことを承知しておきなさい。わたしたちは、離れている時の手紙の言がそうであるなら、一緒にいる時の行動もそうなのです。
- Ⅱ コリ 11:2 わたしは神のねたみをもって、あなたがたをねたんでいます。なぜなら、あなたがたを清純な処女としてキリストにささげるために、一人の夫に婚約させたからです。

*神を人に供給する

E. 神にしたがって牧養することは、**神を人に供給すること**です：

1. わたしたちがどれほど人に神を供給することができるかは、わたしたちが命の流れ出のために神によって砕かれていることにかかっています——Ⅱコリント 4:10-12, 16. ヘブル 4:12。

Ⅱ コリ 4:10 絶えずこの体に、イエスの致死力が働いています。それはまた、イエスの命が、わたしたちの体に現されるためです。

Ⅱ コリ 4:11 なぜなら、わたしたち生きている者はイエスのために、絶えず死に渡されているからであり、それはイエスの命が、わたしたちの死ぬべき肉体に現されるためです。

Ⅱ コリ 4:12 こうして、死はわたしたちの中で働き、命はあなたがたの中で働くのです。

Ⅱ コリ 4:16 こういうわけで、わたしたちは落胆しません。それどころか、わたしたちの外なる人が朽ちていっても、わたしたちの内なる人は、日ごとに新しくされていきます。

ヘブル 4:12 なぜなら、神の言は生きていて効力があり、どんなもろ刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髓を切り離すまでに刺し通して、心の思考と意図を識別することができるからです。
2. もしわたしたちが互いに神を供給しようとするなら、恵み、真理、霊、命の言葉を語り、わたしたちの存在の中へと造り込まれた手順を経た神を供給する必要があります——エペソ 3:16-17 前半. 4:25, 29. ヨハネ 6:63。

エペソ 3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいように。

エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができるよう。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、

エペソ 4:25 そういふわけで、偽りを脱ぎ捨て、おのおのその隣人と共に真実を語りなさい。なぜなら、わたしたちは互いに肢体であるからです。

エペソ 4:29 腐敗した言をあなたがたの口から出すことなく、必要に応じて、建造するのに良い言だけを語り、聞く人たちに恵みを与えるようにしなさい。

ヨハネ 6:63 命を与えるのはその霊である。肉は何の役にも立たない。わたしがあなたがたに語った言葉は霊であり、命である。

牧養の命令

V. ペテロは長老たちに、神にしたがって神の群れを**牧養するように命じました**——Ⅰペテロ 5:2：

Ⅰ ペテ 5:2 あなたがたの間の神の群れを牧養しなさい。強いられてではなく、自ら進んで、神にしたがって監督し、卑しい手段で利得を求めることによってではなく、熱心に監督しなさい。

- A. 「神にしたがって」とは、わたしたちが**神を生きなければならない**ことを意味します。
- B. わたしたちは**神と一**であるとき、他の人たちを牧養することで**神となり**、神です。
- C. 神にしたがって牧養することは、**神の性質、願い、方法、栄光にしたがって**牧養することであって、わたしたちの**好み、関心、目的、個性にしたがって**牧養することではありません。
- D. 神にしたがって牧養することは、**神が彼の属性において何であるかにしたがって**牧養することです。

E. わたしたちは、神にしたがって牧養するために、命、性質、表現、機能において神となる必要があります：

1. わたしたちは神聖な命であふれるばかりに満たされて、三一の神を源泉、泉、川として享受し、神聖な命の総合計となり、神聖な命そのものとさえなる必要があります——ヨハネ 4:14. コロサイ 3:4。
ヨハネ 4:14 しかし、わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して永遠に渇くことはない。わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」。
コロ 3:4 わたしたちの命なるキリストが現される時、あなたがたも、彼と共に栄光のうちに現されます。
2. わたしたちは、神の愛、光、義、聖という属性において神となる必要があります。
3. わたしたちはキリストの複製、すなわち神の表現となって、わたしたちの牧養において神を表現する必要があります、わたしたちの自己をその個性また特異性と共に表現してはなりません。
4. わたしたちは神の機能において神となり、彼であることにしたがって、また彼のエコノミーにおける目標にしたがって、神の羊の群れを牧養する必要があります。

牧養の目標

VI. キリストのからだを建造する牧養は、相互の牧養です—— I コリント 12:23-26：

- I コリ 12:23 そしてわたしたちは、ほかより尊くないと思う体の肢体に、さらに豊かな尊さを着せまう。こうして、わたしたちの美しくない肢体は、さらに豊かな美しさを持つようになります。
- I コリ 12:24 ところが、わたしたちの美しい肢体には、その必要はありません。神は欠けている肢体にさらに豊かな尊さを与えて、体を調和させられました。
- I コリ 12:25 それは体に分裂がなく、各肢体が互いに同じ顧みを持つためです。
- I コリ 12:26 もし一つの肢体が苦しむなら、すべての肢体が共に苦しみます。もし一つの肢体が栄光を受けるなら、すべての肢体が共に喜びます。

A-D: 相互の牧養

A. わたしたちはみなキリストの有機的な牧養の下におり、彼と一になって人を牧養する必要があります——ヨハネ 21:15-17。

- ヨハネ 21:15 彼らが朝食を済ませた時、イエスはシモン・ペテロに言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはこれら以上にわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの小羊を養いなさい」。
- ヨハネ 21:16 イエスはまた二度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を牧養しなさい」。
- ヨハネ 21:17 イエスは三度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロはイエスが三度目に自分に、「あなたはわたしを愛するか?」と言われたので、悲しんだ。そして彼はイエスに言った、「主よ、あなたはすべての事をご存じです。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を養いなさい」。

B. すべての信者は、命における成長にかかわらず、牧養を必要とします。

C. わたしたちはみな欠点や短所を持っており、他の人にわたしたちを牧養してもらう必要があります。

D. わたしたちは羊であり、また牧者であって、相互性の中で牧養し、牧養されます。

キリストのからだを建造する牧養

E. この相互の牧養を通して、からだは愛の中でそれ自身を建て上げます——エペソ 4:16。

- エペソ 4:16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。